

# 65<sup>TH</sup>

応え、創り、挑み続けて65年  
ShinMaywa



## Investor's Report

2015年3月期 第2四半期 2014年4月1日 ▶▶ 2014年9月30日

新明和工業株式会社 証券コード：7224

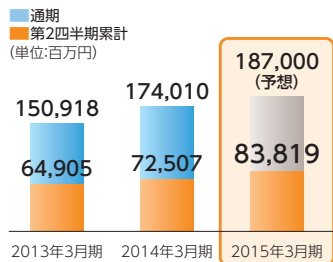
### 第2四半期連結業績 ココがポイント

**過去最高**

**売上高**  
**83,819**百万円

対前年同期比 **15.6%増** ↑

- ▶ 特装車の主要製品の需要が堅調に推移
- ▶ 航空機セグメントでは、ボーイング社「787」向け機体コンポーネントの納入数が増加

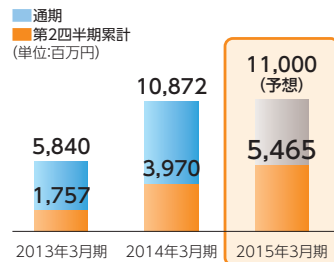


**過去最高**

**営業利益**  
**5,465**百万円

対前年同期比 **37.7%増** ↑

- ▶ 特装車セグメントを中心とした売上高の増加が寄与

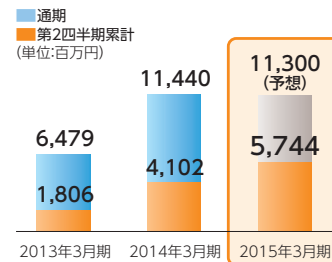


**過去最高**

**経常利益**  
**5,744**百万円

対前年同期比 **40.0%増** ↑

- ▶ 営業利益の増加による増益

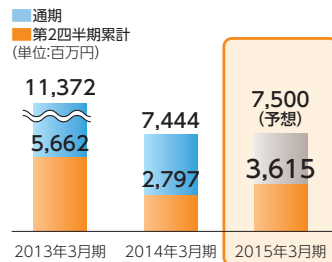


**過去最高**

**四半期純利益**  
**3,615**百万円

対前年同期比 **29.2%増** ↑

- ▶ 営業利益の増加による増益



### 通期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
4/28予想	182,000百万円	8,500百万円	8,800百万円	5,700百万円	57円18銭
10/27予想	<b>187,000</b> 百万円	<b>11,000</b> 百万円	<b>11,300</b> 百万円	<b>7,500</b> 百万円	<b>75円24銭</b>
4/28予想比	<b>2.7%増</b> ↑	<b>29.4%増</b> ↑	<b>28.4%増</b> ↑	<b>31.6%増</b> ↑	

▶ 第2四半期までの業績や為替水準などを勘案し、通期業績予想を上方修正

(注) 当冊子に含まれている将来予測等は作成日現在において入手可能な情報に基づくものであり、今後さまざまな要因によって予測等と異なる結果となる可能性があります。また、掲載している取引先等につきましては、敬称を省略しております。

より詳細な財務情報については、  
当社IRサイトをご参照ください。

新明和 IR 検索

# トップメッセージ



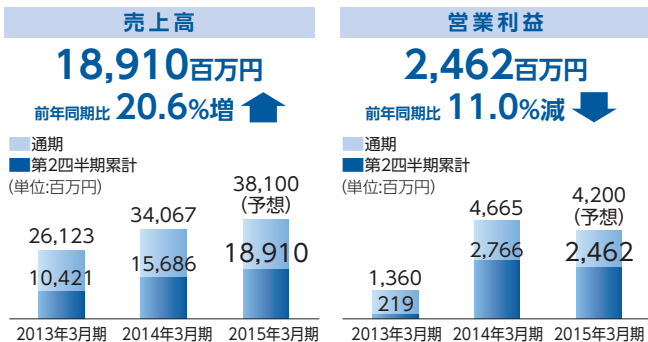
平素は格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。  
 2015年3月期第2四半期までの業績は、想定よりも為替が円安に進行したことや原価低減効果などにより、当初の予想を上回る結果となりました。また、通期の業績予想につきましては、これまでの業況などを踏まえ、売上高、利益ともに上方修正いたしました。  
 当社グループは、中期経営方針「New Challenge 50」の最終年度を迎えています。いかなる環境下でも安定して一定規模以上の利益を計上できる企業グループとなるため、残りの活動期間も各種施策を進めてまいります。  
 引き続き、ご指導、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

取締役社長 **大西良弘**

## セグメント別の業績と通期の見通し

### 航空機

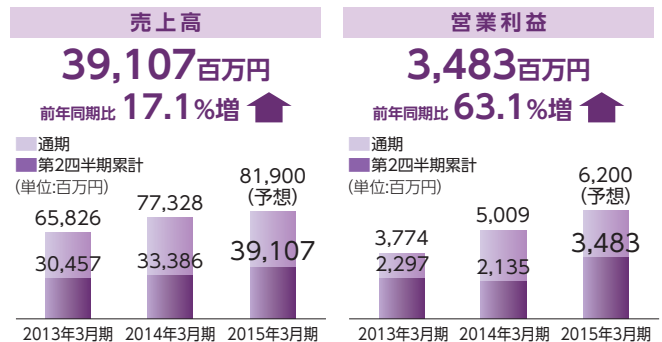
- ▶ ボーイング社「787」向け機体コンポーネントの納入数が増加
- ▶ 「US-2型救難飛行艇」の修理作業等が減少



- 通期の見通し** ▶ ボーイング社「787」向け機体コンポーネントの生産数が増加

### 特装車

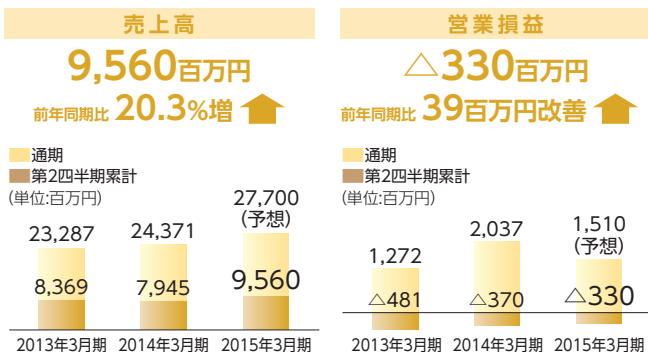
- ▶ インフラの整備・更新関連事業等により特装車の高い需要水準が継続
- ▶ 保守・修理事業も受注、売上ともに増加



- 通期の見通し** ▶ 特装車の高い需要水準が継続

### 産機・環境システム

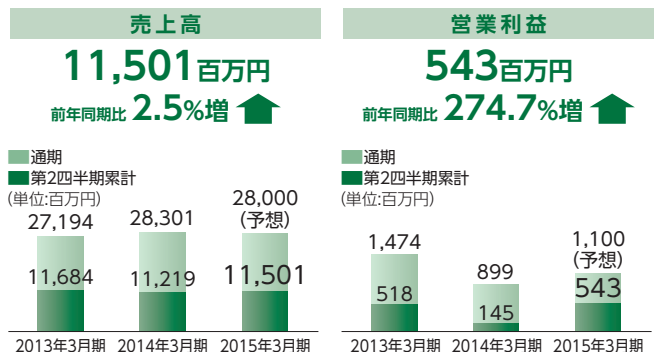
- ▶ 水中ポンプ等の流体事業は前年同期並みの水準
- ▶ 自動車産業向けの自動電線処理機の売上が増加



- 通期の見通し** ▶ 水中ポンプ等の流体事業は、好調だった前期を下回る  
 ▶ 自動電線処理機等のメカトロニクス関連の売上が増加

### パーキングシステム

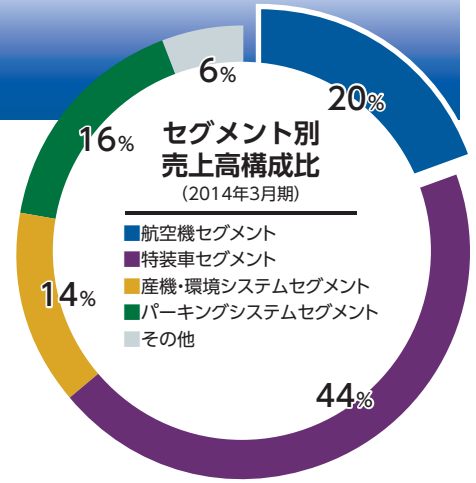
- ▶ 機械式駐車設備の新設案件の工事が進捗し、売上が増加



- 通期の見通し** ▶ 機械式駐車設備の売上は前期並みの水準

# 事業のチカラ ～航空機事業～

航空機事業は、当社の前身で、戦前、戦中に「紫電改」などを製造した川西航空機の流れをくんでいます。現在は、海上自衛隊で洋上救難に使用される「US-2型救難飛行艇」の製造・定期修理のほか、民間航空機用の機体コンポーネント生産などの事業を展開しており、連結売上高の20%(2014年3月期)を占めています。



## 航空機セグメントの売上高の80%は民間航空機関連

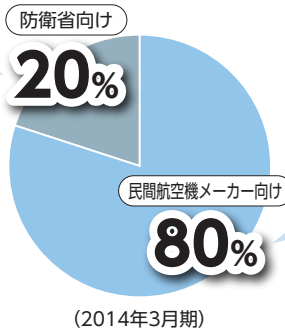
航空機セグメントの売上高は、「防衛省向け」と「民間航空機メーカー向け」に大別されます。その比率は、2007年3月期に50%ずつだったものが、2014年3月期には80%が「民間航空機メーカー向け」が占めるようになりました。これは、新たに参画したボーイング社「787」の生産プログラムが量産フェーズに入ったことなどが要因です。

### 防衛省向けの主な製品・作業

- ▶ 「US-2型救難飛行艇」の製造・定期修理
- ▶ 輸送機・哨戒機のコンポーネント生産
- ▶ 多用途機「U-4」の改造・定期修理



### 航空機セグメント 売上高構成比



### 民間航空機メーカー向けで製造を担う主な機体と担当するコンポーネント

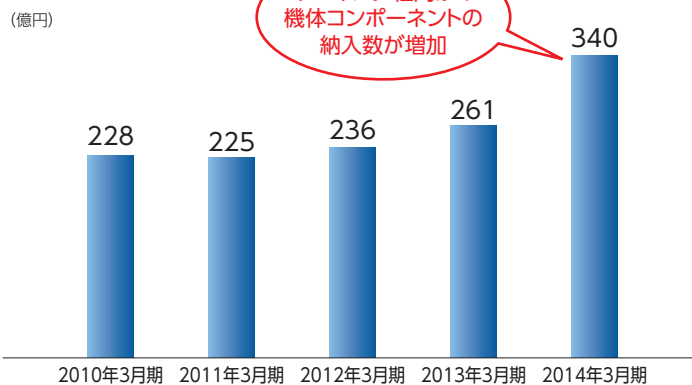
- ▶ ボーイング社「777」 翼胴フェアリング
- ▶ ボーイング社「787」 主翼スパー
- ▶ ガルフストリーム社「G550 (ビジネスジェット)」 主脚扉、動翼など
- ▶ エアバス社「A380」「A330」 主翼フィレットフェアリングなど



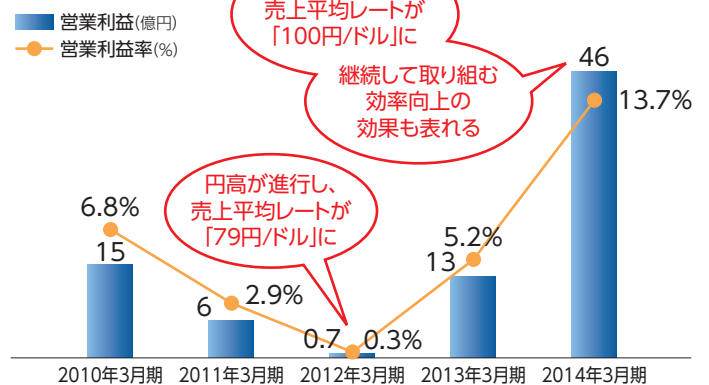
## 過去5年間の航空機セグメントの売上高・営業利益の推移

～民間航空機メーカー向けの取引の多くがドル建てであり、為替変動が業績にも影響～

### 売上高



### 営業利益・営業利益率



### Topics 1

#### 「US-2型救難飛行艇」6号機を製造中

現在、「US-2型救難飛行艇」の6機目となる機体を製造しています。2017年3月期の防衛省への納入に向け作業を進めており、売上は2015年3月期以降、製造作業高に応じて計上されます。

### Topics 2

#### 「777X」の事業に参画

6月、一般財団法人日本航空機開発協会と、当社を含む三菱重工業など機体メーカー5社が、ボーイング社と次世代大型旅客機「777X」の開発・量産事業に参画するための主要契約条件に関する覚書に調印しました。「777X」は「777」の後継機として、2017年に製造が開始され、2020年には初号機が引き渡される予定です。



10月24日(金)、ソロモン諸島ホニアラ市のアンドリュー・レオナルド・ムーア市長が、本社(兵庫県宝塚市)を訪問されました。

これは、ホニアラ市における家庭ごみの削減や資源物回収を推進する人材を、市民・事業者・行政の各分野で育成するため、日本での取り組みを視察することを目的に来日されたもので、当社は事業概要のほか、塵芥車について実際の車両を使って説明しました。

ソロモン諸島の首都であるホニアラ市では、急増している国内で処理できないプラスチック製品の廃棄物への対応や、家庭ごみの分別収集体制の整備など、環境面での課題に取り組んでおられます。当社は、政府開発援助(ODA)の一環で、現地に計量器付塵芥車を2015年4月に納入する予定で、これが実現すれば当社製品がソロモン諸島の環境整備の一翼を担うこととなります。



塵芥車の説明を聞かれるホニアラ市長(左から3人目)

会社概要 (2014年9月30日現在)

商号 **新明和工業株式会社**  
ShinMaywa Industries, Ltd.  
設立年月日 1949年11月5日  
資本金 15,981,967,991円  
従業員数 2,893名  
連結従業員数 4,608名

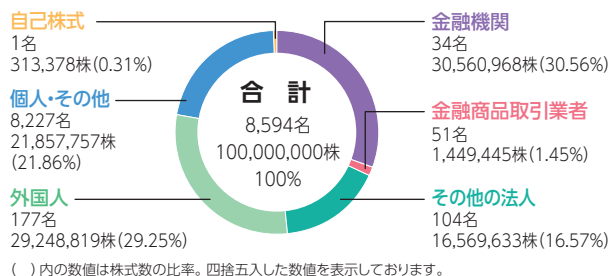
株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日  
期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日  
中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日  
定時株主総会 毎年6月  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL 0120-094-777 (通話料無料)  
上場証券取引所 東京証券取引所  
公告の方法 電子公告により行う  
公告掲載URL <http://www.shinmaywa.co.jp/>  
(ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることのできない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)

株式情報 (2014年9月30日現在)

株式の状況  
発行可能株式総数 300,000,000株  
発行済株式の総数 100,000,000株  
単元株式数 1,000株  
株主数 8,594名

株主構成



大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
三信株式会社	9,293,065	9.32
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,794,000	8.82
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,499,000	7.52
株式会社日立製作所	4,000,337	4.01
RBC ISB A/C DUB NON RESIDENT - TREATY RATE	2,900,000	2.91
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニパス アカウント	2,780,989	2.79
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	2,777,000	2.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,508,000	2.52
野村信託銀行株式会社(投信口)	2,421,000	2.43
新明和グループ従業員持株会	2,417,395	2.42

(注) 持株比率は、自己株式数(313,378株)を控除して計算しています。

各種手続きについて

- ▶ 証券会社等に口座をお持ちの方  
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。なお、以下のお手続き等につきましては、下欄の株主名簿管理人にお問い合わせください。  
・ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会  
・ 支払期間経過後の配当金に関するご照会  
・ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ
- ▶ 特別口座に口座をお持ちの方  
下欄の株主名簿管理人/特別口座管理機関にお問い合わせください。

株主名簿管理人/特別口座管理機関  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 **TEL 0120-094-777**  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 (通話料無料)

IR情報 メール配信のご案内

当社グループの情報開示や企業ニュース等をメールでタイムリーにお知らせしています。ぜひ、以下のサイトから登録ください。(IR情報発信サービス「ディア・ネットサービス」を利用してメールを配信しています。)

<https://www.dirnet.jp/7224>

新明和工業株式会社

<http://www.shinmaywa.co.jp/>  
〒665-8550 兵庫県宝塚市新明和町1番1号  
TEL 0798-56-5000 (代表)

